切しつ マンスリーニュース

ミュンヘン便り ~秋の味覚~

日本の関東や関西地方では紅葉の季節を迎えている頃でしょうか? 一大イベントのオクトーバーフェストが終わった10月第2週、ミュンヘンは一気にクリスマス待機モードに転換します。街にはクリスマスの飾り物が出現し、星形や月形・サンタクロース形のクリスマスのお菓子が店頭に並び始めます。この原稿が出る11月中旬はすでに冬時間、一日がめっきり短く暗くなるので、クリスマスモードはさらに加速します。

そんな11月が来る前に少しでも太陽を浴びるべく、10月の天気の良い週末には多くの人がハイキングや自転車ツアーに繰り出します。今年は10月にインディアンサマーと呼ばれる暖かく晴れた日が多かったので、10月なのにイングリッシュガーデンやイザール川で泳いでいる人を見かける日がありました。

10月の半ば、私も元同僚夫妻Kとともにハイキングに出かけました。日向にいると暑く感じるほどの日差しの中、1000mちょっとの山頂までゆるゆると1時間半ほどかけて上ります。同僚Kは来週日本出張なのだとか。その際のセミナーの内容、ヨーロッパと日本とで実務の差異などについて、道々喋ります。





小さな山でも、山頂にはかならず十字架が立 っています (写真)。山頂に辿り着いた後は 山小屋での食事。ハイキングのお楽しみで す。ハイキングルートにはいくつかの山小屋 があり、どこでも食事やケーキ、ビール、コ ーヒーなどを楽しむことができるのです。山 小屋での食事は、豆のスープ、グーラッシュ (パプリカや牛肉が入ったハンガリー風シチ ュー)、カイザーシュマーレン(ドイツのパ ンケーキで、りんごのソースとともに食べ る) などが典型的。アルムと呼ばれる牧草地 に建てられた山小屋であれば、そこで作られ た新鮮なバターミルクを飲むこともできま す。このバターミルク、砂糖が全く入ってい ない、酸っぱい飲むヨーグルトのような乳飲 料です。

食事でエネルギーを補給した後は、ゆるゆると下山し、地元のカフェへ。そこで地元のケーキを楽しみます。ハイキングルートの発着地点となっているアルプスの小さな村にあるカフェは、それぞれに少しずつ異なる自家製ケーキを作っていて、それらを味わうのもハイキングの楽しみの一つです。

さらに今回、我々はもう一つ別の味を見つ

けました。ちょうどかぼちゃの収穫時。かぼ ちゃ畑の横に無造作に積まれたかぼちゃの山 を見つけたのです。大きさごとに値段が付け られ、お金を入れる箱が無造作に置かれてい るだけ。売っている人はいません。かぼちゃ の品種は「Hokkaido」、そう、ホッカイドウ です。ホッカイドウと呼ばれるかぼちゃは、 皮も食べることができるので人気がありま す。皮の色はオレンジ。日本の深緑色のかぼ ちゃとはかなり違いますね。私も2.50ユーロ (現地の感覚で250円) のかぼちゃを一つ買い ました。片手で何とか支持可能な大きさ(写 真)、ちょうど日本のかぼちゃと同じくらい です。食用のかぼちゃの他に、飾り用の小さ めのかぼちゃも売られています。飾り用のか ぼちゃは、ヘチマ形だったり、縞模様だった り、色も形も様々です(写真)。

このかぼちゃをどうするって?日本であればかぼちゃの煮物をつくるところですが、ドイツのかぼちゃにはホクホク感がありません。なので煮物にはお勧めできません。おすすめはかぼちゃのスープ。熱々で、ビタミンたっぷりで、寒いドイツの冬に食べると幸せになります。多めに作れば冷凍庫で保存しておくこともできます。筆者おすすめのかぼちゃのスープのドイツ版レシピをご紹介しましょう。

材料:かぼちゃ1個、玉ねぎ2つ、じゃがいも2つ、人参1本、パプリカ1つ、ネギ 少々、トマト缶半分、パセリ少々。





ステップ1:かぼちゃは一口大に切り、サラダ油を少しかけて180度のオーブンで15分焼いておく。

ステップ2:ジャガイモ以外の野菜を細く切り、ウコン(粉状)少々を入れてよく炒める。

ステップ3:トマト缶半分を炒めた野菜に 加えて更に炒める。

ステップ4:野菜コンソメまたはビーフコンソメ1リットルを野菜に加える。

ステップ5:すりおろしたじゃがいもとローリエとを野菜に加え、10分ほど煮る。

ステップ6:オーブンで焼いたかぼちゃを 野菜の鍋に加えて煮る。

ステップ7:全てが柔らかくなったら、ミキサーでピュレー状にする。最後に塩、コショウ、ナツメグで味を整える。

食べる時、お好みでかぼちゃの種やかぼちゃの種のオイルをかけて、Guten Appetit (召し上がれ)!

筆者紹介

稲積 朋子(いなづみ ともこ)

1994年弁理士試験合格。2012年ヨーロッパ弁理士試験合格。現在、GIP Europe Patentanwaltskanzlei所属。
1997年、新樹グローバル・アイピー特許業務法人入所し、主に国内外の出願及び権利化業務を担当。2007年11月より、ミュンヘンの現地提携事務所に駐在。2009年1月、GIP Europe(GIPグループミュンヘンオフィス)設立。日本企業からのヨーロッパ出願・中間処理・異議申立・侵害品ウォッチングや、ヨーロッパ企業からの日本出願・中間処理業務を行う。

趣味は、山登り、ぼーっとすること、寝ること、健康づくりに励むこと。